

加法定理 part2 [証明 2(コサイン)] **1min.**

三角関数必須の公式：証明をマスター2！

* 証明しよう！

今回は余弦(コサイン)の加法定理を別の方法で証明するよ！ Part1 と似たようなところはあるけど、「自ら証明する力」をUPさせるためにも、しっかりと理解しよう！ ☆で挟まれているところは証明2 独自！

※part1 と同じような式変形は少し簡略化しているので、詰まったら、part1 を参照してね。

[証明 2]-----

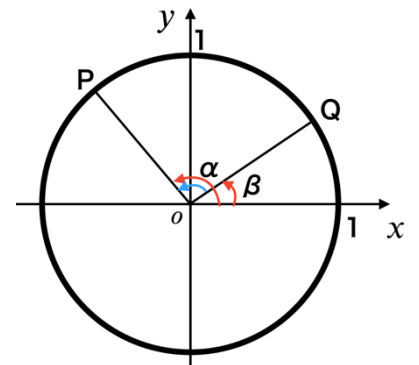
角 α , β の表す動径と単位円との交点をそれぞれ P, Q とすると、

$$P(\cos\alpha, \sin\alpha), \quad Q(\cos\beta, \sin\beta)$$

と表せる(三角関数の一般角における定義)。

PQ の長さ(の2乗)を考えると、下のようになる。

$$\begin{aligned} PQ^2 &= (\cos\beta - \cos\alpha)^2 + (\sin\beta - \sin\alpha)^2 \\ &= \cos^2\beta - 2\cos\alpha\cos\beta + \cos^2\alpha + \sin^2\beta - 2\sin\alpha\sin\beta + \sin^2\alpha \\ &= 1 + 1 - 2\cos\alpha\cos\beta - 2\sin\alpha\sin\beta = 2 - 2\cos\alpha\cos\beta - 2\sin\alpha\sin\beta \\ &= 2(1 - \cos\alpha\cos\beta - \sin\alpha\sin\beta) \cdots \textcircled{1} \end{aligned}$$



☆ ここで、三角形 OPQ を原点 O を中心として、 $-\beta$ だけ回転した図形 OP'Q'を考える。OQ'はx軸正の向きと重なり、P'は角 $\alpha - \beta$ (図の青矢印)の表す動径と単位円との交点となるため、P', Q'はそれぞれ、

$$P'(\cos(\alpha - \beta), \sin(\alpha - \beta)), \quad Q'(1, 0)$$

と表せる。

PQ の長さ(の2乗)は P'Q'の長さ(の2乗)に等しいため、座標平面上の距離の公式を用いて、新たに PQ の長さ(の2乗)を求めると、

$$\begin{aligned} PQ^2 &= P'Q'^2 = \{1 - \cos(\alpha - \beta)\}^2 + \{0 - \sin(\alpha - \beta)\}^2 \\ &= \{1 - \cos(\alpha - \beta)\}^2 + \sin^2(\alpha - \beta) \\ &= 1 - 2\cos(\alpha - \beta) + \cos^2(\alpha - \beta) + \sin^2(\alpha - \beta) \end{aligned}$$

三角関数の相互関係より $\cos^2(\alpha - \beta) + \sin^2(\alpha - \beta) = 1$ だから、

$$PQ^2 = 1 - 2\cos(\alpha - \beta) + 1 = 2 - 2\cos(\alpha - \beta) = 2\{1 - \cos(\alpha - \beta)\} \cdots \textcircled{2}$$

となる。☆

①, ②を比較する。 $PQ^2 = 2(1 - \cos\alpha\cos\beta - \sin\alpha\sin\beta) = 2\{1 - \cos(\alpha - \beta)\}$

$$1 - \cos\alpha\cos\beta - \sin\alpha\sin\beta = 1 - \cos(\alpha - \beta)$$

よって、

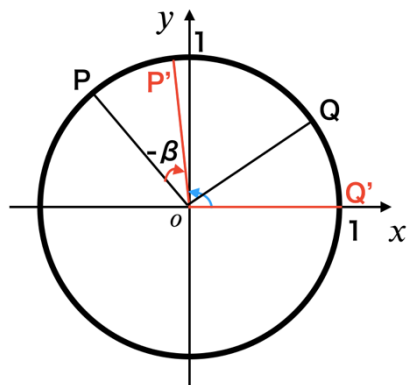
$$\cos(\alpha - \beta) = \cos\alpha\cos\beta + \sin\alpha\sin\beta$$

また、 β を $-\beta$ と置き換えると、

$$\cos\{\alpha - (-\beta)\} = \cos\alpha\cos(-\beta) + \sin\alpha\sin(-\beta)$$

$$\cos(\alpha + \beta) = \cos\alpha\cos\beta + \sin\alpha(-\sin\beta)$$

$$\cos(\alpha + \beta) = \cos\alpha\cos\beta - \sin\alpha\sin\beta$$



Part3 では、コサインの結果を使って、サインの加法定理を証明するよ！

Q 次の問題に答えて、知識をアウトプットしよう！！

問題 1

次の三角比の値を求めよ.

(1) $\cos 75^\circ$

(3) $\cos 195^\circ$

(2) $\cos \frac{1}{12}\pi$

(4) $\cos \frac{35}{12}\pi$

問題 2

$\cos \theta = \frac{1}{\sqrt{3}}, \tan \theta < 0$ のとき、 $\cos\left(\theta - \frac{\pi}{3}\right)$ の値を求めよ.